

## 『前へ』と進む



安原工業団地協同組合青年部

部長 横田 義尾

今年度、安原工業団地協同組合青年部は20周年を迎える準備をしておりました。

今年度より新部長となり、これまでの青年部を支えて下さった先輩方との初めてのゴルフコンペ、周年事業、様々な事業を計画しておりました。

然しながら、皆様ご承知の通り年初より新型コロナウイルス感染拡大により全世界で多大なる影響を及ぼしております。

マスク着用によるマスク不足に始まり、4月には政府から緊急事態宣言が発出され活動自粛の措置がとられ、3密を避けるソーシャルディスタンスなどこれまでの当たり前の日常が失われようとしております。

リモートワーク・時短営業・時差出勤など接客を伴う飲食業・観光業だけではなく我々製造に携わる業務にも少なからず影響が出始め、安原工業団地の皆様方にもこれまで以上に新しい難問に判断・決断をせざるを得ない状況にあると思われれます。また経済状況も自粛・延期・中止等により先の見えない戦いが続きそうです。

本来であれば、2020年夏季東京オリンピックが開催され全世界からアスリート、ファンの方を含めたくさんの観光客が日本に訪れて活気ある夏になるはずでした。高校野球の春夏大会も中止となりさらに自粛ムードが高まっております。

5月末に緊急事態宣言が解除され経済活動・業務再開と少しずつではありますが、ようやくこれまでの日常が戻りつつあるかと思った矢先、また感染が広がりつつあるようです。

長い長い戦いになりそうです。

我々青年部も各種事業を自粛・延期しておる状況ですが、これまで以上に安原工業団地の皆様方にとって意義のある活動を行っていく所存です。

組合員の皆様には我々青年部に変わらぬご支援、ご協力をお願い致します。

今できることを、今しかできないことを、一歩でも半歩でも『前へ』と進むために。

安原工業団地協同組合会報

YASUHARA INDUSTRIAL PARK  
COOPERATIVE SOCIETY  
NEWSLETTER  
NO. 29

令和2年9月1日発行

2020.9  
第29号

発行 安原工業団地協同組合  
〒920-0377  
金沢市打木町東1400番地  
(金沢市異業種研修会館内)  
TEL (076) 240-1411  
FAX (076) 240-1903

## 令和2年度 第25回安原工業団地協同組合通常総会開催

5月27日(水)第25回通常総会が金沢市異業種研修会館において、組合員136名(委任状出席を含む)が出席し開催されました。

米澤卓也理事長から、コロナウイルスで大変な時期であるが、役員改選もあることから、なるべく密を避けるかたちで開催することとなった経緯と、組合の決算は赤字をなんとか避けられたが、令和2年度は例年通りの予算を組んだ結果、赤字予算となったことなどの挨拶があった。

議長には、三島克也氏が選出され、議案審議はスムーズな進行で下記6議案が上程され、全て原案とおり可決承認決定されました。

### 議案

第1号議案 「令和元年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、財産目録及び利益剰余金処分(案)承認の件」

第2号議案 「令和2年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件」

第3号議案 「令和2年度経費の賦課及び徴収方法決定の件(案)」

第4号議案 「令和2年度借入金残高の最高限度額決定の件(案)」

第5号議案 「役員報酬決定の件(案)」

第6号議案 「任期満了に伴う役員選出の件」

役員選出後、理事会を開催し、代表理事には米澤卓也氏が再任され、議場に報告されました。

### 組合役職員名一覧

顧問	安嶋 勇	理事	野村 了
理事長	米澤 卓也	理事	羽野 芳康(新任)
副理事長	岩上 伸人	理事	東山 敦子(新任)
副理事長	紙本 敬章	理事	本保 順士(新任)
副理事長	越野 英司	理事	三島 克也
副理事長	中村 俊彦	理事	横田 義尾
理事	池田 秀樹	理事	米澤 隆亮(新任)
理事	笠井恵美子	監事	北村 直樹
理事	金谷 尚次	監事	塚本 一樹
理事	北 卓	監事	宮村 尚(新任)
理事	田中 泰	事務局長	安村 義昭
理事	塚本 裕二	事務員	山口美枝子
理事	中川 政一	事務員	出越 昌子
理事	新川 基	事務員	前田 京子



### 新理事よりひとこと



#### 理事 羽野 芳康

この度、理事に選任いただきました。組合活動について分からないことばかりで皆様のご指導を賜りながら組合活動を経験させていただき私自身も成長できればと思っております。



#### 理事 東山 敦子

この度、理事に選任いただきました東山です。活動的な諸先輩方皆様のご指導をいただきながら精一杯頑張り、そして学ばせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。



#### 理事 本保 順士

この度、理事に選任いただきました本保です。現在、コロナ禍ということでイベント等色々な活動が自粛となっておりますが、その中でも何か出来ることを見つけていきたいと思っておりますので、ご指導宜しくお願い致します。



#### 理事 米澤 隆亮

この度、理事に選任されました米澤です。わからないことや不慣れなことが多くあるかと思いますが、皆様のご指導を賜りながら、組合の発展のために精一杯務めていきます。何卒よろしくお願いいたします。

### ～おめでとうございます～

## 令和2年度中央会“組合功労者表彰2名”“優良専従職員1名”が受賞

今年は、組合功労者知事表彰を岩上伸人氏(㈱中央メディアプロ)、越野英司氏(㈱コシノ)の2名が受賞され、優良専従職員会長表彰を出越昌子事務職員が受賞されました。例年、石川県中小企業団体中央会総会に併せ開催される表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため残念ながら中止となり、代わって第3回理事会の席上で伝達されました。

おめでとうございます。3名とも健康に留意され今後も組合の発展の為に貢献して下さいようようお願い申し上げます。



## ICT活用セミナー・個別相談会が開催される！

7月3日(金)午後1時30分から金沢市異業種研修会館にて西日本電信電話(株)の吉田輝昭氏を講師に迎え「ウィズコロナ時代の働き方改革～リモートワークから始めよう!～」のテーマでICT活用セミナーを開催致しました。

参加者はWebで参加されている方も含め、22名の参加がありました。

新型コロナウイルス拡大に伴うウィズコロナのオフィスの形として、テレワークを導入する企業が増えていますが、セミナーの中で実際にパソコンやスマホの画面を使いコミュニケーションを図りました。まだまだ、ネット環境の問題などで浸透するには時間がかかりますが、リモートワークを上手く利用して働き

方を見直す時代にきているのではないかと実感しました。

また、6月15日(月)から7月10日(金)の期間中、ICT活用と労務、金融など専門家をお呼びして組合員の方々に対する個別相談会を開催し、期間中5名の方の相談に対応いたしました。



## ものづくり実践塾



7月22日(水)に山野之義市長から参加した3社に、採択決定通知書交付式が行われ、ものづくり実践塾が始まりました。

ものづくり実践塾は、金沢市ものづくりコーディネーター前川幸次、製品開発に詳しいデザイナー飯尾豊、弁理士宮田誠心の3名で構成するチームが、中小企業者の製品開発を支援していく市の事業で、組合が事務局となっています。昨年度は安原工業団地から(有)羽野樹脂工業が参加し、今年も(株)米泉鉄工所が参加します。今後、月1回のペースで塾を開催し、自社技術・設備を活かした製品開発に挑戦していきます。成果が出ることを期待しています。

## 事業系古紙拠点回収モデル事業

7月13日(月)から事業系古紙拠点回収モデル事業が開始されました。事業所から発生する事業系ごみを減量・資源化するための事業です。金沢市異業種研修会館の暫定駐車場の隅に古紙回収保管庫を設置し、毎週月曜日(月曜が祝日の場合は前の週の金曜日)に組合員事業所から出る段ボールや新聞、雑誌を持ち込んでいただき、古紙リサイクル推進協議会が収集を行います。実施期間は来年3月までです。



現在の状況は、毎週約100kgの古紙が搬出されていますが、中には養生ボードなどの回収不能のものが出されていることもあります。古紙の資源化推進のため、お手数でも、事業所から出る紙類をしっかりと分別、結束のうえ持参いただきますよう、皆様のご協力をお願いします。

## 健康への取り組み

今年の組合定期健康診断は、7月30日(木)、31日(金)の2日間、金沢市異業種研修会館にて、石川県予防医学協会により実施されました。新型コロナウイルス感染症対策として、受診者のマスク着用、3密を避ける受診人数の制限と受診日時を指定する時間割に基づいた受診等により安心・安全の健診に取り組みました。



471名の受診申し込みがあり、2日間で442名の方が受診されました。

例年、朝は玄関口まで受付をする受診者の行列ができましたが、3密を避ける運営と受診者の協力により、例年に増してスムーズな流れの中、健診が進みました。

年1回の定期健康診断は労働安全衛生上も必要なものですが、受診結果に基づき一人一人が自らの健康保持に努めましょう。

## 安原工業団地 第5次造成事業 起工

7月29日(水)に安原工業団地第5次造成事業の安全祈願祭と起工式が、米澤卓也理事長をはじめ約30名が参列し、打木町東の現地で行われました。

山野之義市長からは、安全な工事の施工と、多くの企業立地による更なる発展を目指す旨の挨拶がありました。

整備面積は全体で18.0haで、14.4haの工業用地が整備分譲されます。

第1期分譲地6.2haについては、0.5haを残し9社の分譲予約がなされており、B地区は来年4月、A地区は来年8月に分譲が開始される予定です。

## 青年部 活動報告

青年部の令和2年度 第20回通常総会は、新型コロナウイルス感染防止のため書面議決で行いました。現部員24名に総会資料を事前配布し後日回収、6つの議案を審議し、6月12日(金)に承認されました。

- 第1号議案 令和元年度事業報告
- 第2号議案 令和元年度決算報告及び会計監査報告
- 第3号議案 令和2年度役員選任(案)
- 第4号議案 令和2年度事業計画(案)
- 第5号議案 令和2年度予算(案)
- 第6号議案 令和2年度年会費(案)
- 第7号議案 卒業部員の紹介(㈱米澤建築、米澤秀輝)

令和2年度事業の内容は下記の通りです。

1. 各種会議
  - ・総会 (6月12日(金)書面議決済)
  - ・幹事会 (必要に応じ部長または副部長が招集)
2. 組合の事業に対する協力に関する事業
  - ・ソフトボール大会の運営 (9月6日開催中止)
  - ・組合、町会合同ゴルフコンペ大会の運営 (9月21日)
  - ・若者の交流会の企画、運営 (8月予定 開催延期)
3. 研修会に関する事業
  - ・視察研修旅行 (10月予定)
  - ・交流研修会 (令和3年2月予定)
4. 親睦並びに情報交換に関する事業
  - ・安原工業団地協同組合青年部 20周年事業 (8月予定 開催中止)
  - ・青年部忘年会 (12月予定)

令和2年度安原工業団地青年部役員

新任・部長	横田 義尾	(株)金石製作所
再任・副部長	市原 成一	ミナミ金属(株)
再任・副部長	本保 順士	(株)本保熔接
新任・会計	紙本 寛之	(株)紙本鉄工
再任・幹事	生駒 健次	(株)イコマ・メカニカル
再任・幹事	池田 良彦	ハイテクス工業(株)
再任・幹事	金子 睦	(株)北陸電器製作所
再任・幹事	田中 逸郎	田中昭文堂印刷(株)
再任・幹事	藤井 大雄	(株)北国クリーンサービス
再任・幹事	米澤 剛	暁化学工業(株)
再任・幹事	米澤 隆亮	(株)米澤製作所
新任・幹事	別所 秀人	別所機械(株)
再任・監事	道下 雅夫	サンセイ工業(株)
新任・監事	三島 克也	北陸ダイセキ(株)

青年部の活動はさまざまな業種に渡る部員の交流・意見交換はもちろんですが、安原工業団地の活性化、地域の方々との交流も目的としています。今年度は新任1名の幹事が増え、令和2年度に相応しい企画・運営を行い、安原工業団地の皆さんが参加してくれるように努力するとともに、青年部の活動をご理解頂き、今後ともご協力(青年部入部)をお願いいたします。

## 女性部 活動報告

《総会報告及び事業計画》

安原工業団地協同組合女性部「桜梅桃梨の会」第18回通常総会を新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、令和2年6月書面議決を行いました。

議案審議は以下の3つの事項で、全て原案通り承認されました。

1. 令和元年度事業報告書及び収支決算書承認の件
2. 任期満了に伴う役員選出の件
3. 令和2年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件

今年度事業内容は次の通りです。

1. 講習会、研修会に関する事業  
会員のために資する各種講演会、研修会を行う。
2. 親睦並びに情報交換に関する事業  
会員相互の親睦並びに情報交換を図る。
3. 組合の事業に対する協力に関する事業  
各種組合事業に協力する。
4. ボランティア活動推進に対する事業  
古切手収集及びプルタブ収集を通じて福祉団体へのボランティア活動を行う。
5. 目的達成のために必要な事業  
会の運営を円滑にするため理事会を開催する。
6. 飾花に関する事業  
年3回(6月、11月、3月)に花苗の配布により、バス通りなどに飾花する。

《飾花推進運動》

6月13日(土)幹線道路のプランターにサルビアやマリーゴールドなど夏の花々の植え替えをしました。道沿いのプランターが皆さんの目の癒しになればと思います。今年も暑い日が続き、皆様に水やりなどご苦勞をおかけしますが、何卒ご協力をお願い申し上げます。

《令和2年度 女性部役員》

部長	笠井恵美子		
副部長	新川 基	副部長	東山 敦子
会計	池野 菊枝		
理事	尾内まつ子	理事	吉岡 敏子
監事	丸山加代子	監事	別所 晴美

### あしがき

コロナ騒ぎで生活環境が大きく変化した。マスクを着けて仕事をする。ドアの前ではアルコール消毒剤で手を洗う。「ニューノーマル」と云われコロナから自分を守る生活をするようになった。感染を防ぐ「非接触型」ビジネスがこれからの事業になりそうだ。コロナ禍で業績の落ち込みが激しい企業も社会の変化を捉えたイノベーションを起こして欲しいと願っている。(T)

発行責任者 米澤 卓也  
編集委員 岩上 伸人、金谷 尚次、笠井恵美子、田中 泰  
東山 敦子、三島 克也、横田 義尾、安村 義昭  
山口美枝子